



Sabae Rotary Club

R I 第2650地区 2017-2018年度 鯖江ロータリークラブ

2017-18年度 国際ロータリーテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 第2650地区スローガン

愛着と誇り



鯖江ロータリークラブ会長方針

できることから始めてみましょう
「クラブの改革」と「人道奉仕」

会長 大島 恒彦

第2831回
1/8(月・祝)

1月第1例会
点鐘：12:00

合併新年例会

第2832回
1/12(金)

1月第2例会
点鐘：12:30

テーマ 「歯周病について」

卓話 小部 隆充 会員

第2833回
1/19(金)

1月第3例会
点鐘：12:30

テーマ 未定

福井刑務所所長
卓話 谷口 晃康 様

四つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

出席率89.10%

1/8(月・祝) 第2831回 例会報告

サバエシティーホテル

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
国 歌 斉 唱
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
来 賓 紹 介
会 長 の 時 間
来 賓 祝 辞
祝 電 披 露
合併までの経緯について
新入会員紹介・入会式
ニ コ ニ コ 箱 報 告
閉 会 点 鐘

会長挨拶



大島 恒彦 会長

皆様、明けましておめでとうございます。本日の合併例会祝賀会が、多くの会員のご出席のもとで行えます事を大変嬉しく

思います。又、本日大変お忙しい中お祝いに駆けつけて頂きました。鯖江市長「牧野百男様」、鯖江商工会議所会頭「黒田一郎様」、2650地区ガバナー補佐「木村昌弘様」、誠に有難うございます。

昨年7月から合併に向けて取り組みを始め、今日の日を迎える事ができました事は、田村座長をはじめとする合併準備委員会の皆様のご尽力のたまものと、改めて深く感謝申し上げます。

さて、鯖江クラブは本日から新しい歴史を刻んで行く事になりますが、今まで別々のクラブで活動していた会員が一つになり、いかに足並みを揃えられるかが、今後発展し続け強いクラブを創って行く為の大きな鍵を握る部分だと考えています。それにはまずお互いを理解し、信頼し、協力しながら未来志向で活動していく事が一番大切だと思います。慌てず、焦らず、英知と情熱を持って新生鯖江クラブの建設に取り組んで行きましょう。そしてロータリーの基本である例会及び親睦事業の充実も図って行きたいと思えます。例会が楽しくなれば出席率の向上に繋がりません。又、会員満足度も向上して行かないものと考えます。会員ファーストを念頭に置き、この二つの向上に努めて行きます。親睦事業では、人が集まり、会話が弾み、友情を育む、このような信頼関係の構築を目指して行きます。一方、各事業におきましては、鯖江市の基幹産業でありますメガネフレームを活かした海外の子ども達向けの教育支援、人道支援「夢の懸け橋・アジア太平洋プロジェクト」バリ島にめがねを寄贈する事業を3月に行います。この事業には本日ご臨席を頂いております鯖江商工会議所会頭の黒田様、当クラブの梅田会員が理事をされて

おられます福井県眼鏡協会様に多大なるご協力を頂いております。この場を借りまして改めて御礼申し上げます。又、「国際交流座談会」、「早期の50名体制の実現」等の大切な事業もあります。皆様のご協力を得ながら一つ一つ、着実にこなし成果をあげて行きたいと考えています。

例会終了後は祝賀会が有りますが、大いに飲んで、大いに語って、楽しい時間を過ごして頂き、それに加えてしっかり友情も育てて頂きたいと思えます。

結びになりますがこれから冬本番となりますので、充分お体に留意され、仕事にそしてロータリー活動に頑張ってくださいと思います。

本日は有難うございます。

来賓祝辞



鯖江市長 牧野百男 様

本日は合併祝賀会にお招きいただき、ありがとうございます。鯖江RC様は、1959年に創立されて、丁度60年となります。鯖江

北RC様は、1980年創立以来、34年の経過です。皆様方は、人道的支援・貢献で地域に密着した活動をされておられ、本当に頭の下がる思いです。市民を代表しまして、心から敬意と感謝申し上げます。私ども行政との関わりですが、鯖江RC様は、市内の幼・保育園、高齢者の交通安全教室に「サバエのお約束体操」指導を会員様自ら出向かれて普及活動されていると聞き、高齢者の交通事故が増えている中、大変ありがたく心から深く感謝申し上げます。又、鯖江北RC様は、県立丹生高校での就職模擬面接に市職員も呼んでいただき、職員も成果をいただいております。行政のいろんな面での参考になると喜んでおります。今回の合併を機にこれまで以上に地域に密着した活動をされまして、地域の皆様との絆を育まれ、又、大きな成果を得られますように、心からご祈念申し上げます。

メガネを鯖江の顔として、国内外に打っていこう

ロータリーソング



「奉仕の理想」

瀧谷 えみ子
ソングリーダー

来賓紹介



ガバナー補佐 木村昌弘様 鯖江商工会議所会頭 黒田一郎様 鯖江市長 牧野百男様

合併例会

と色んな取り組みをさせていただいています。東京へ行っても「メガネのまちさばえ」は認知されておりますが、メガネ以外の越前漆器・自然・環境風土をどう広げるかが課題となっております。ネットリサーチによりますと、鯖江のめがねが認知度全国第2位となっておりますが、素直に喜べる実態ではございません。これからの取組みが正念場だと感じております。鯖江の街がワンランクアップを目指して、若者が地域に自信と誇りをもって地域で働きたい、住みたい、と思ってもらえる素晴らしいまちづくりに全力で取り組み、力いっぱい頑張ってください。皆様のお一層のご支援・ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

本日の合併を機にいたしまして、皆様方には益々地域に密着した活動を育まれて、地域との絆を高められ、世界に、地方に、貢献活動・奉仕活動されますことを、お祈り申し上げます、合併のお祝いの言葉とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

鯖江商工会議所会頭 黒田 一郎 様

今日は、鯖江RCと鯖江北RCの2つが合併され、祝賀例会となりました事をお慶び申し上げます。併せて、晴れの日にお招き賜り、誠にありがとうございます。そして、おめでとうございます。

RCの事をよく理解していないので、ネットで調べたところ、1905年にアメリカのシカゴで誕生。現在、世界には200カ国以上に、33,000近くのクラブ、120万を超える会員が、世界平和のために活動している職業人の奉仕団体とあります。

商工会議所も地域の商工業者が、共同社会を基盤として、地域社会に貢献するために、我が国の商工業の発展に取り組んでおり、趣旨は同じと思います。

この度、鯖江RCと鯖江北RCが合併して、新たにご活躍されることとなりました。これまで、奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じ、国際理解・平和を推進するという理念のもと、地域に於いて広く奉仕活動を続けてきました。改めて感心し、深い尊敬の念を覚えるところです。

この合併を機に、今後とも世界の親善・平和に寄与すること、そして、鯖江の振興発展に貢献することを心より期待するところです。一緒に頑張ってください。

会員の皆様方におかれましては、健康に十分留意し、会員同士の友情と絆を大切に、クラブ活動と職業等を通して、社会に貢献することを心から祈念し、お祝いの言葉とします。本日はおめでとうございます。

国際RC第2650地区 ガバナー補佐 木村 昌弘 様

クラブ合併は、RCの5大奉仕の一つ「クラブ奉仕」という面からみまますと誠に価値ある素晴らしい成果だと思っております。両クラブの会員の皆様方の未来指向の英断と、担当役員の皆様のご努力に、深甚なる敬意を表したいと思います。

当地区の田中誠二ガバナーはあいにく出席できませんが、地区においては初めての事で、私どもと共に進展に大いに関心をもってまいりました。さて、RCにおける合併についてその意味について考えてみますと、企業の合併や地方自治体の合併とは異なり、RCが奉仕の心というべき奉仕の哲学・理念に共感する個人が集ってクラブを構成している事に起因しております。RCは利益を追求するクラブではありませんし、単に奉仕事業だけしている団体でもありません。ロータリアンという個人が主人公として、最も重要な主体と思えます。クラブは「I searve:私は奉仕する」奉仕哲学・理念をもとに人の為、世の為につくしてこそ、望ましい社会実現のために共に歩もうとするロータリアン個人の学びと実感の空間の場を提供しています。クラブに於いて会員は交流・切磋琢磨・共感・感動・親睦など、それらを通じて有意義なアクション・行動活動への機会・チャンス・アイデア・ヒントを得ることが出来ます。ここにRCのフェロウシップがあります。心が通い合う仲間(友愛)は、フェロウシップに基づく友愛共同体によるものと思えます。RCの合併は、そのような共同体が合同して、主人公たる個々のロータリアン主体の為に集合体と交信して行くものだという風に思えます。国際RC認証に於いては、存続クラブ、消滅クラブ等の形式がありますが、あまりこだわる必要はないかと思えます。今回の合併に於いて、全ての仲間を失うことなく、全員が合流されたことはそれぞれの個々のロータリアンが素晴らしい模範的なものに進化したものと深く評価したいと思えます。この地域の友愛共同体が未来志向のもと集合し、進化した事を喜びたいと思えます。

合併前の両クラブのこれまでの輝かしい伝統と実績を踏まえながら、新しい鯖江RCとして、皆様の益々のご活躍を大いに期待するものであります。本日はおめでとうございます。

祝電披露

国際ロータリー第2650地区 ガバナー **田中 誠二 様**
 福井 ロータリークラブ 会長 **平野 洋一 様**
 福井北ロータリークラブ 会長 **松宮 実 様**

ご祝電をいただき誠にありがとうございます。

合併までの経緯について

合併協議会 座長 田村康夫 会員

(合併協議会鯖江RC7名、鯖江北RC3名の計10名で構成)



合併までの経緯

- 2017年7月28日: 鯖江RCは鯖江北RCとの合併を決議(合併協議会設立)
- 同年 9月13日: 覚書交換(両会長)
- 合併覚書素案作成(合意確認事項取りまとめ)
- 同年11月22日: 鯖江北RC会員総会(合併に会員全員賛成)
- 同年12月 1日: 鯖江RC会員総会(合併に会員全員賛成)
- 同年12月15日: 合併調印式(合併契約書に署名調印(合同例会時) 国際ロータリーへの承認申請)
- 2018年1月 1日: 国際ロータリーに承認された

合併について、進め方について、木村ガバナー補佐様を始め、沢山の方にご指導を頂戴しました。改めて深く深くお礼申し上げます。合併を進めるにあたり、非常に慎重に慎重に進めてまいりました。鯖江北は1984年に創立されて34年になりますが、その間にガバナー賞を5回も受賞され、地区の色んな賞も受けられるなど、素晴らしい活動をされています。鯖江北RCには歴史があります。その歴史が無くなるように、慎重に慎重に、今日を迎えることが出来ました。同じ歯車のバッジを付けて、新生鯖江RCとして45名(できるだけ早く50名)で邁進して行きたいと思えます。本日は本当にありがとうございます。

新入会員 入会式

入会式進行: 瀧ヶ花 会員増強委員長
 紹介者: 酒井芳則 会員
 森家 亮 さん 37歳 (S55生)
 (関)カイセイ 青年会議所副理事長



贈呈
ロータリー
バッジ

贈呈
四つの
テスト

森家 亮 新入会員 挨拶

本日よりロータリークラブ会員の一人として頑張らせていただきます、森家と申します。今日は人生の先輩方がたくさんおられますので非常に緊張しておりますが、これから皆さんと共に少しでも地域の方々の為に役に立つよう参っていこうと思っておりますので、皆様のご指導・ご鞭撻を頂けたら幸いです。どうぞよろしくお願ひします。



新年祝賀会



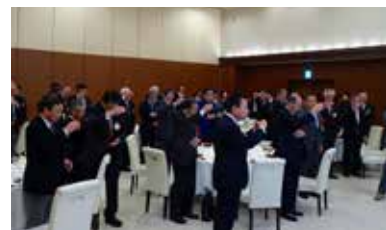
ジャズ生演奏



始めの言葉
大島 恒彦 会長



乾杯のご発声
増永 英彦 会員



乾杯!!



C班



A班



B班



F班



D班



E班



鯖江ローターアクト紹介



中締めという言葉



万歳三唱



コンパニオン退座

ここにBOX報告

ガバナー補佐 木村 昌弘 様

両クラブの合併実現誠に目出度ございます。両クラブの会員の皆様の未来指向の英断と、担当された役員の方々のご努力に深甚なる敬意を表します。今後クラブと皆様の益々のご活躍を祈念いたします。

- 大島 恒彦 会員
- 川手 博明 会員
- 齋藤 多久馬 会員
- 大橋 良史 会員
- 酒井 雅憲 会員
- 小淵 洋治 会員
- 野呂 和夫 会員
- 酒井 芳則 会員
- 清水 康弘 会員
- 窪田 健一 会員

- 岡本 圭子 会員
- 瀧ヶ花 秀晃 会員
- 瀧谷 えみ子 会員
- 牧野 友美 会員
- 婦山 明朝 会員
- 佐野 直美 会員
- 幸道 森市 会員
- 孝久 治宏 会員
- 松村 竜也 会員
- 小部 隆充 会員

- 桑原 重之 会員
- 堀江 邦旺 会員
- 木村 明 会員
- 深見 泰和 会員
- 園 幸雄 会員
- 野中 敏昭 会員
- 吉田 俊博 会員
- 田村 康夫 会員
- 西尾 俊一 会員
- 黒田 敏夫 会員

- 増永 英彦 会員
- 峯田 信匡 会員
- 岩尾 颯治 会員
- 榎田 吉臣 会員
- 笠原 昌示 会員

小計 ¥ 114,000
累計 ¥ 754,000

全員: 牧野市長黒田会長木村ガバナー補佐を来賓でお迎えて 多くの会員の皆様と新年と合併を祝して

日本事務局からのお知らせ
2018年1月のレートは、1ドル = 114円です
(1月レート適用は、1月1日(月)以降に弊局口座へ着金対象)